



栄一翁のふるさとへの地の学校 八基小学校

令和8年度学校経営方針



I 学校教育目標

なかよく【徳】 かしく【知】 たくましく【体】

～渋沢栄一翁の志を受け継ぎ

ふるさとを愛し 夢と思いやりの心をもつ 八基の子～

なかよく（徳） どの友達ともなかよくでき、いじめを許さない

◇学校が楽しい、友達と一緒にいて楽しいと思える児童を育成するため、適材適所の校務分掌を組織し、チームでの対応を基本として学校の諸課題を解決する体制づくりを構築し、一人一人の困り感に寄り添いながら支援を行う。

- ・自分からすすんであいさつができる子の育成
- ・素直な心を持ち、何事にも感謝のできる子の育成
- ・心のこもった正しい言葉をつかい、正しい行いができる子の育成

【学校評価「八基小が好きだ」という児童を 100%】（昨年 98.9%）

【学校評価「お子さんは、学校が好きだと言っている」保護者回答を 100%】（昨年 93.0%）

かしく（知） 自ら学び、自ら考え、最後まであきらめずに本気でがんばる子

◇児童を第一に考えた学びの土台づくりを推進し、授業がわかり、学校が楽しいといえる児童の育成のために、わかる授業の実践に向け、校内研修の充実を図る。学力向上を踏まえた基礎基本の定着に重点を置き、確かな学力を身に付ける。

- ・話す人の目を見て、考えながら聞くことのできる子の育成
- ・自分の思いや考えをしっかりと伝えられる子の育成
- ・意欲をもって課題に取り組み、集中して学習に取り組める子の育成

【学校評価「学校はわかりやすい授業を行っていると思う」保護者回答を 100%】（昨年 95.5%）

たくましく（体） 運動に親しみ、心身ともに健康で安全な生活ができる子

◇学校生活において学習や遊びの場面で体を動かすことが楽しいといえる児童の育成のために、朝の登校後の「朝マラソン」等の取組を実施し、体力の向上を図る。

【新体力テストの項目の県平均を半分以上上回ることを目標にする。】R9の新体力テストの結果を検証する。

- ・規則正しい生活を送る習慣を身に付けられる子の育成
- ・ルールを守り、正しい行動がとれる子の育成
- ・目標を設定し、そこに向かって努力できる子の育成

ふるさと（和） ふるさと「八基」を誇りに思い、未来の「八基」を思い描ける子

◇栄一翁の志を受け継ぐ八基小の伝統と、多様性と柔軟性を備えた学びの場を提供し、ふるさと教育をととして人間性を磨く。八基小ならではの魅力ある教育課程を編成し、実践する。

- ・自分の生まれ育った「ふるさと」を知り、愛せる子の育成
- ・地域の良さや魅力について誇りに思い、自分の言葉で語れる子の育成
- ・自分に何ができるのかを考え、行動しようとする姿勢をもてる子の育成

【学校評価「藍を育てたり、町たんけんをしたりすることで、八基小学校や八基の良さに気づくことができる」児童を100%】（昨年97.1%）

2 めざす学校像（「魅力ある学校」八基小学校を目指して）

◎「**栄一翁の志を受け継ぎ 地域に愛され 児童と職員が元気に伸びゆく学校**」

- 本気で学習に取り組み、思いやりの心を育てる学校
- 教職員が常に向上心を持ち、協力し、教育力を結集する学校
- 環境が整うきれいな学校、安心安全な学校
- 保護者や地域から信頼される学校

3 めざす教師像（「魅力ある教師」を目指して）

- ・人間性豊かな教師（教育愛・誠意・広い心・創造性）
 - ・栄一翁の志を受けとめ、使命感・熱意を持ち、児童・保護者・地域から信頼される教師
 - ・教育の不易と流行を踏まえて、向上心を持つ教師、学び続ける教師（研鑽・研修）
 - ・心身ともに健康で、協力し合える教師（協働・組織）
- ※教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画をふまえて
- ・教育公務員として自覚し、教職員事故の絶無に努める教師
 - ・教育を鏡育として捉え、手本となる言動で教え導くことができる教師

4 めざす児童像（※「6つの誓い」との関連、「楽しく語り合える友」として）

渋沢栄一翁の志を受け継ぎ ふるさとを愛し
夢と思いやりの心をもつ八基の子

深谷の子「6つのちかい」と「渋沢栄一翁の心を受け継ぐ深谷教育

- | | |
|----------------|-------------------|
| ○私は夢に向かって努力します | ○私はすすんであいさつをします |
| ○私は毎日勉強します | ○私は脱いだくつをそろえます |
| ○私はたくさん挑戦体験します | ○私は心のこもったことばをつかいま |

5 本年度重点目標及び配慮事項

栄一翁の志を受け継ぐふるさと教育の充実と学習指導要領に即した授業の推進を積み重ね、確かな学力と思いやりの精神をもつ、心身ともに健康な児童の育成を目指す。

【重点目標】

- 教職員が心身ともに健全で研究と修養に努め、どの子もわかる授業を行う。【授業】
 - 深谷授業スタンダードを基本とした授業 学力向上への取組充実
 - タブレットの活用 学調、C R Tの分析・対応、英語教育
- 人との関わりを通し、思いやりの心と規範意識を育成する。【心の教育】
 - 6つの誓いを重点とした思いやりの心の育成、たてわり活動の充実
- 健康・安全教育の充実の充実を図る。【生命を守る・育てる】
 - 健やかな体と危険回避能力の育成（防災、防犯意識を高める）
- 小規模校の良さを活かし児童、職員一人一人が活かされる学校づくり【八基らしさ】
 - 教職員間の共通理解・共通行動 いじめ0の取組、（たてわり活動）
- ふるさと教育をはじめ開かれた教育課程の充実に努め、家庭や地域との連携・絆を深め、信頼される学校作りを推進する。【ふるさと教育】
 - タブレットの活用と体験（交流）学習の調和 ※7月3日
 - 学校運営協議会との連携強化
- 学校環境整備に努め、緑化活動を推進し、学ぶ場を整える。【教育環境】
 - ふるさと教育に係る校内環境は、受け継いできた『財産』！
- 笑顔と余裕をもって児童の前に立つ。【教職員のゆとり】
 - 子供たちを第一に考え業務改善を行い、スリム化を図る。

6 学校研究課題

『学習を支える基礎的な力の育成』

～教科横断的な言語活動の充実を通じた教育活動の探求～

児童が、聞く力・読み取る力をつけ、理解したことを表現したり、考えたことを発信したりする力をつけられるよう、次のことについて考え、実践していく。

- 授業や生活の中で言葉を豊かにする取組について研修
- 聞くポイントやメモの取り方、資料の見方などを指導
- 読書活動や家庭学習の取り組み方について
- 教師自身が正しい言葉選びができるようにする